

Mini Amp Gizmo

User's Manual



RJM Music Technology, Inc

日本国内輸入代理店

株式会社ミュゼット・ジャパン / Musette Japan Co.,Ltd.

〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-16-7 第二小林ビル B1

はじめに	2
フロントパネル	3
バックパネル	4
MIDIによる基本操作	5
MIDI CCによるOn/Off設定	6
BANK選択	7
セッティングのバックアップ : SysEx Dump	7
セットアップモード	8
MIDIチャンネルとその他の設定	8
MIDI Channel - MIDIチャンネル	8
コントロールチェンジナンバーのレンジ設定	9
バンク設定の有効化	9
MIDIチャンネル設定の保存	9
インバートモード	10
モーメンタリーモード	10
グループモード	10
クイックセットアップ	11
トラブルシューティング	12
Specifications	13
pin配列	13

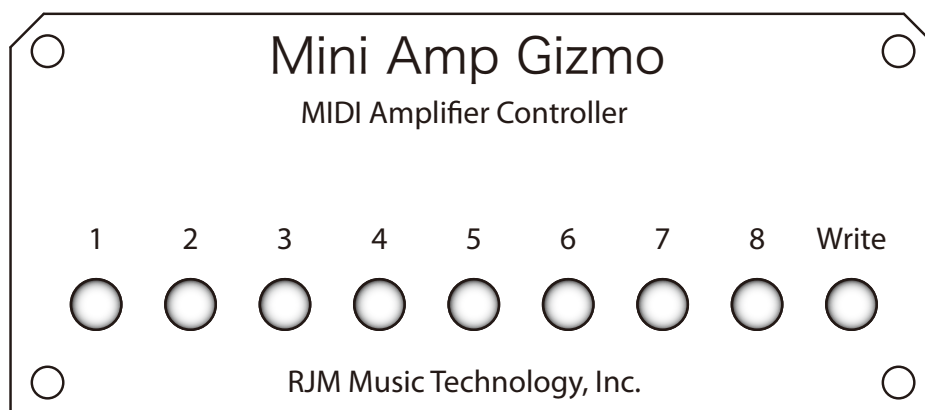
はじめに

RJM Mini Amp Gizmoをお買い上げ頂きましてありがとうございます。

本製品は、アンプやエフェクター、その他の電子楽器を他のMIDI機器と接続するようデザインされています。複数のラッチスイッチをMIDIでコントロールすることによって、Mini Amp Gizmoは、フットスイッチを使った機器操作を一括して行うことが可能です。また、RJMのアダプターやアンプに合わせたカスタムケーブル(別売)を使用することで、様々な接続を行うことも可能です。カスタムケーブルにつきましては、ご購入された販売店もしくは代理店までお問い合わせ下さい。

<http://www.musette-japan.com/>

フロントパネル



ファンクションスイッチ1-8

ファンクション1-8のOn/Offに使用します。

ファンクションがOnの時にスイッチ上部のLEDが点灯します。

Mini Amp Gizmoのファンクションは、接続されたアンプ等のフットスイッチで切り替えることのできる機能をコントロールすることが可能です。(アンプのチャンネルやブーストの切替やエフェクトループのOn/Off等) アンプのフットスイッチがノーマリーオープン仕様の場合は、インバートモードの項をご覧ください。

接続するケーブルによって、ファンクションスイッチがどのように機能するかは異なります。アンプの仕様書と本マニュアルを参照して適切なケーブルをご使用下さい。

Writeスイッチ

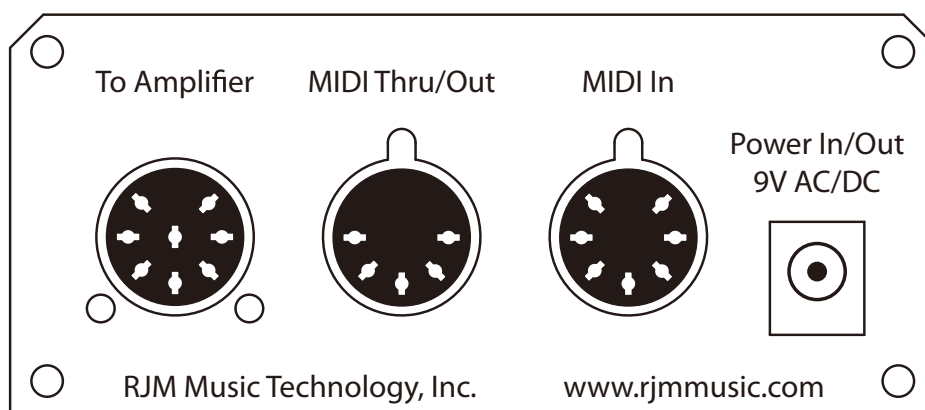
3秒間の長押しで、ファンクションスイッチのOn/Off状態をメモリーに保存します。

Writeスイッチによる保存は、MIDIプログラムチェンジメッセージを受信するまでは機能しません。

詳しくはMIDI USAGEの項をご覧ください。

Writeスイッチは常にグリーンに点灯し、本機のパワーインジケータとして機能します。

バックパネル



To Amplifier端子

本機に接続するアンプ等の機器に適合したケーブルを接続する端子です。

RJM製カスタムケーブルの場合は、黄色に”Rack Gizmo/Amp Gizmo”とラベリングされているプラグを本端子に接続し、もう一端はアンプのFootswitchジャックへ接続して下さい。ケーブルを接続する前に、必ずお使いのアンプに適合したケーブルであることをご確認下さい。また、アダプターをお使いの場合は、アンプのフットスイッチ端子が1/4標準ジャックであることをご確認下さい。

<http://www.musette-japan.com/>

MIDI Thru/Out

本機のMIDI Thru端子です。

MIDI Inに入力されたMIDIデータは本端子からそのまま出力されます。

MIDI SysExデータの出力端子としても機能します。詳しくはMIDI USAGEの項をご覧ください。

MIDI In

MIDIフットコントローラー等を接続するMIDIインプットです。

7pin MIDIケーブルを使用することで、本機はファントム電源をMIDIコントローラー等に供給することが可能です。Mini Amp Gizmoの動作には250mAの電流が必要なので、接続機器の動作電圧や直流、交流など電源仕様をご確認の上ご使用下さい。

Power

本機の電源端子です。

AC or DC9-12Vで5.5mm/2.1mmバレルのプラグを使用した電源アダプターをご使用下さい。

MIDIによる基本操作

Mini Amp Gizmoはプログラムチェンジナンバー1-128に、それぞれ異なるファンクションスイッチのOn/Offの組み合わせを保存することが可能です。バンクは0か1を使用可能です。

MIDIプログラムチェンジを受信すると、本機は自動的に該当するプログラムチェンジナンバーに保存されたOn/Off設定を呼び出します。

MIDIが正しく動作するには、MIDI送信機器と受信機器(本機)のMIDIチャンネルが合致している必要があります。**工場出荷時、本機のMIDIチャンネルは1に設定されています。**MIDIコントローラーのチャンネルを1に設定するか、本機のMIDIチャンネルを変更して双方のチャンネルを合致させて下さい。MIDIチャンネルの設定についてはセットアップの項をご覧ください。

プリセットの保存方法は以下のとおりです。

1. MIDIコントローラーを接続して、ファンクションスイッチのOn/Offを設定したいプリセットを呼び出します
2. Mini Amp Gizmoのファンクションスイッチを押して、アンプのチャンネルなどを任意に変更します
3. Writeスイッチを3秒長押しします。保存が完了するとLEDが点滅します

以上です。1から128全てのプログラムナンバーで上記の手順で設定を保存することが可能です。

Writeスイッチを長押ししてもLEDが点滅しない場合は、Mini Amp GizmoがMIDIプログラムチェンジ信号を受信できていないことを表しています。MIDIケーブルの接続と、MIDIチャンネルの設定が正しく行われているかご確認ください。

一度設定が保存が完了すれば、MIDIコントローラーからプログラムチェンジを送信することで任意の設定をリコールすることが可能です。

MIDI CCによるOn/Off設定

本機は、プログラムチェンジ(PC)に加えて、コントロールチェンジ(CC)でもファンクションスイッチのOn/Offを切り替えることが可能です。CCナンバーとバリューのスイッチOn/Offの適合表は下記のとおりです。

コントロールチェンジナンバー	バリュー	Function
CC88	0...63 64...127	Switch 1 off Switch 1 on
CC89	0...63 64...127	Switch 2 off Switch 2 on
CC90	0...63 64...127	Switch 3 off Switch 3 on
CC91	0...63 64...127	Switch 4 off Switch 4 on
CC92	0...63 64...127	Switch 5 off Switch 5 on
CC93	0...63 64...127	Switch 6 off Switch 6 on
CC94	0...63 64...127	Switch 7 off Switch 7 on
CC95	0...63 64...127	Switch 8 off Switch 8 on

セットアップモードで、CCナンバーとファンクションスイッチの組み合わせを変更することが可能です。詳しくはセットアップモードの項をご覧ください。また、モーメンタリーモードやグループモードについてもCCで動作可能です。

BANK選択

Mini Amp Gizmoは、バンク0と1を使うことで、合計256個のプリセットを保存することが可能です。MIDI CC#0(BANK MSB)がバンクセレクトに割り当てられています。0と1以外のバンクナンバーはデータを受信しても本機は無視するようにデザインされています。

工場出荷時、バンク選択機能はOffに設定されています。
バンク選択を設定する場合はセットアップモードの項をご覧ください。

セッティングのバックアップ : SysEx Dump

システムエクスクルーシブ(SysEx)データを使うことで本機に保存された設定をMIDI Thru/Out端子から外部に出力することが可能です。これにより、コンピュータや他のMini Amp Gizmoに設定をバックアップ、コピーすることができます。

Mini Amp Gizmoの電源投入時にファンクションスイッチ5を押し続けて下さい。
本機は直ちにSysEx Dumpを行います。動作の完了には数秒の時間を要します。

他のMini Amp Gizmoに設定をコピーする場合には、コピー元のMini Amp GizmoのMIDI Thru/Out端子をコピー先のMini Amp GizmoのMIDI InにMIDIケーブルで接続して、コピー元のMini Amp Gizmoの電源をファンクションスイッチ5を押しながら投入して下さい。(この時、コピー先のMini Amp Gizmoは電源が投入されていて、かつ**セットアップモードではない**ことが必要です)コピー先のMini Amp Gizmoはデータの受信が始まるとLEDで進行度を表示します。データ送信は極めて高速なので、ほんの数秒で終了するはずです。

エラーがあった場合、コピー先のMini Amp Gizmoの全LEDが5秒間点滅します。

データ送信が完了すると、コピー先のMini Amp Gizmoは再起動して通常動作に復帰します。

セットアップモード

Mini Amp Gizmoの設定を行うには、まずセットアップモードに入ることが必要です。機能ごとにセットアップモードがあり、電源投入時に押し続けるスイッチによりセットアップを行う機能を選択することが可能です。設定が完了したら、**Write**ボタンを押すと設定を保存して通常動作に復帰します。

MIDIチャンネルとその他の設定

LEDが点滅するまでファンクションスイッチ1を押し続けながら本機の電源を投入すると、MIDIチャンネルと関連するその他の設定についてのセットアップモードが起動します。

MIDI Channel - MIDIチャンネル

工場出荷時、Mini Amp GizmoはMIDI Ch.1に設定されています。
本機のMIDI Ch.を変更する場合は、任意のMIDI Ch.に対応したファンクションスイッチ1-4の組み合わせを下図から参照して点灯させて下さい。
(ex. MIDI Ch.16に設定したい場合は、1, 2, 3, 4全てOnにします)

MIDI Channel	Switch 1 LED	Switch 2 LED	Switch 3 LED	Switch 4 LED
1	OFF	OFF	OFF	OFF
2	ON	OFF	OFF	OFF
3	OFF	ON	OFF	OFF
4	ON	ON	OFF	OFF
5	OFF	OFF	ON	OFF
6	ON	OFF	ON	OFF
7	OFF	ON	ON	OFF
8	ON	ON	ON	OFF
9	OFF	OFF	OFF	ON
10	ON	OFF	OFF	ON
11	OFF	ON	OFF	ON
12	ON	ON	OFF	ON
13	OFF	OFF	ON	ON
14	ON	OFF	ON	ON
15	OFF	ON	ON	ON
16	ON	ON	ON	ON

コントロールチェンジナンバーのレンジ設定

ファンクションスイッチ5, 6は本機のファンクションスイッチとコントロールチェンジ(CC)ナンバーの対応レンジの選択に割り当てられています。

CC Range	GCX Number	Switch 5 LED	Switch 6 LED
80...87	1	OFF	OFF
88...95 (default)	2	ON	OFF
64...71	3	OFF	ON
56...63	4	ON	ON

GCX互換モード

ファンクションスイッチ7はGCX互換モードのOn/Offに割り当てられています。

GCX互換モードをOnにすると、Voodoo Lab製のスイッチャーであるGCXと同様のMIDI動作をするようになります。すなわち、MIDIチャンネルの設定は無視して**MIDI Ch.16のコントロールチェンジのみに反応して動作する**ようになります。コントロールチェンジナンバーのレンジ設定は上図を参照して下さい。

バンク設定の有効化

ファンクションスイッチ8はバンクセレクトのOn/Offに割り当てられています。

ファンクションスイッチ8がOffの時は、バンクセレクトメッセージは無視されます。

ファンクションスイッチ8がOnの時は、MIDI CC#0(BANK MSB)で0か1どちらかのバンクを選択することができるようになります。

MIDIチャンネル設定の保存

設定が完了したら、**Write**ボタンを押すと設定を保存して通常動作に復帰します。

インバートモード

アンプの機種によっては、スイッチのOn/Offと機能のOn/Offの表示が合致しないことがあります。これは、ラッチがノーマリーオープンか、クローズかによるもので、Mini Amp Gizmoではファンクションスイッチ毎に表示をインバート(反転)することが可能です。

LEDが点滅するまで**ファンクションスイッチ2**を押し続けながら本機の電源を投入すると、インバートモードについてのセットアップモードが起動します。

インバートモードで動作させたい(On/Off表示を反転させたい)ファンクションスイッチを押して点灯させてから**Write**ボタンを押すと、設定を保存して通常動作に復帰します。

モーメンタリーモード

接続機器によっては、モーメンタリータイプのスイッチングが必要となることがあります。モーメンタリーモードに設定されたファンクションスイッチを押すと、Mini Amp Gizmoは100mSecの間回路を閉じて再度開けます。

LEDが点滅するまで**ファンクションスイッチ3**を押し続けながら本機の電源を投入すると、インバートモードについてのセットアップモードが起動します。

モーメンタリーモードで動作させたいファンクションスイッチを押して点灯させてから**Write**ボタンを押すと、設定を保存して通常動作に復帰します。

グループモード

グループモードを使用すると、グループに設定されたスイッチのうち1つをOnにするだけでグループ設定されたその他のスイッチがOffに切り替えることが可能です。(グループに設定されたスイッチ1つを選択してOnにできます。)これは主にアンプのチャンネル切替に複数のフットスイッチを用いる場合に使用されます。グループモードを使用することにより同時に複数のチャンネルがOnになってしまうなどの不都合を避けることが可能です。

LEDが点滅するまで**ファンクションスイッチ4**を押し続けながら本機の電源を投入すると、インバートモードについてのセットアップモードが起動します。

グループに設定したいファンクションスイッチを押して点灯させてから**Write**ボタンを押すと、設定を保存して通常動作に復帰します。

クイックセットアップ

クイックセットアップを用いると、よく用いられる設定を素早く行うことが可能です。どのクイックセットアップを用いるかは、接続するアンプによって異なります。

クイックセットアップを使用するには、LEDが点滅するまで**ファンクションスイッチ8**を押し続けながら本機の電源を投入すると、クイックセットアップモードが起動します。

ファンクションスイッチとクイックセットアップの内容は下記のとおりです。

Switch 1: 全てのファンクションスイッチのモーメンタリー、グループ設定をOffにする
デフォルト設定に戻したい場合に使用します。

Switch 2: ファンクションスイッチ1-2をグループ設定、モーメンタリー設定はなし

Switch 3: ファンクションスイッチ1-3をグループ設定、モーメンタリー設定はなし

Switch 4: ファンクションスイッチ1-4をグループ設定、モーメンタリー設定はなし

Switch 5: 全てのファンクションスイッチをモーメンタリー設定、グループ設定はなし
Rivera M, Sアンプに適合します

Switch 6: ファンクションスイッチ1-2をグループおよびモーメンタリー設定

Switch 7: ファンクションスイッチ1-3をグループおよびモーメンタリー設定
(Bogner Ecstasy, EVH5150IIIなどに適合します)

Switch 8: ファンクションスイッチ1-4をグループおよびモーメンタリー設定
(Marshall Mode4などに適合します)

いずれかのファンクションスイッチを押すと、該当する内容のクイックセットアップを行って直ちに通常動作に復帰します。

それぞれのクイックセットアップが実際にお使いのアンプに合致するかは、使用するケーブルなどによっても異なります。ご確認の上クイックセットアップをお使い下さい。

トラブルシューティング

よくあるご質問をまとめました

Question

Writeボタンを押してもLEDが点滅しない

Answer

Mini Amp Gizmoは、MIDIプログラムチェンジメッセージを受信してからでないとWriteが行えません。MIDIコントローラー等を本機に正しく接続してプリセットを呼び出してからWriteボタンを押して下さい。また、MIDI Chが正しく設定されているかどうか合わせてご確認ください。

Question

本機をアンプに接続してスイッチングコントロールを試みているが、正しく動作しない

Answer

誤ったケーブルが接続されている可能性があります。

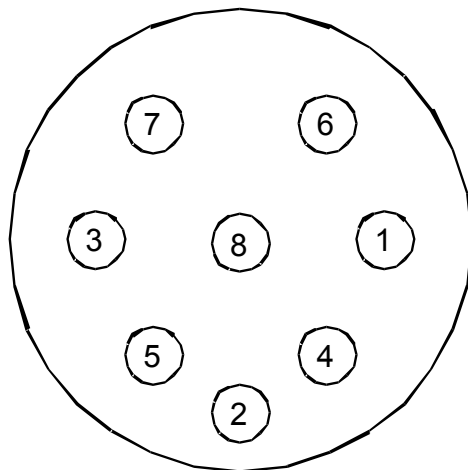
アンプに同梱されているスイッチングの仕様と、本機のpin配列が正しいかどうかご確認ください。カスタムケーブルにつきましては、ご購入された販売店もしくは代理店までお問い合わせ下さい。

<http://www.musette-japan.com/>

Specifications

寸法	1/4ラックエンクロージャー 4(W) x 1.5(H) x 4(D) Inches 10.2(W) x 3.8(H) x 10.2(D) cm
重さ	10.3オンス 300グラム
電源	9 to 12V, AC or DC @ 250mA 5.5mm OD, 2.1mm ID x 9.5mm barrelコネクター
ファントム電源	本機のPowerジャックに入力された電源がMIDI Inジャックのpin6, 7に供給されます
メモリー	256 プログラム (2バンク)

pin配列



Mini Amp GizmoのAmplifier端子には、Female DIN-8のジャックが採用されています。上図は、Mini Amp Gizmoのファンクションスイッチの番号と、スイッチがOnにされた際に回路がOnになる(グランドにショートする)pinの配列を表しています。例えば、ファンクションスイッチ1がOnになると上図のpin1がグランドに接続されます。

カスタムケーブルにつきましては、ご購入された販売店もしくは代理店までお問い合わせ下さい。

<http://www.musette-japan.com/>